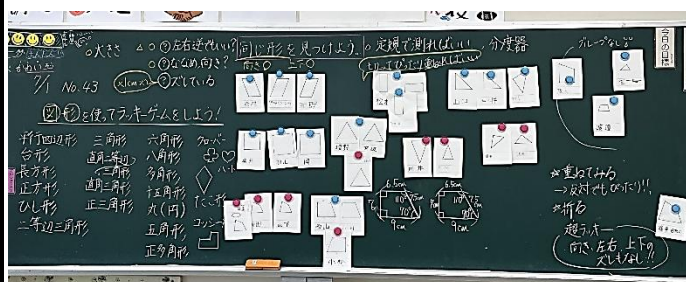


実施日：令和8年（2026年） 8月 3日

研究テーマ：授業を中心とした子どもが主体的に考える算数の授業づくり



7月公開授業

8月講話

研究会の達成目標：算数科授業力の向上

子どもから「～したい」という意識を生む授業づくり

活動内容

5月 豊中市立南丘小学校
第五学年算数科「図形の合同と角」
伴野先生の公開授業および事後検討会

6月 豊中市立上野小学校
明星小学校（明星学苑）笠井健一先生の
講話およびリフレクションを行った。

6月の公開授業は、「図形を使ってラッキーゲームをしよう」とゲームを通して、図形の見方にせまっていく実践であった。子どもたちが「同じ形を見つけよう」というめあてに沿って、子どもたちから出た形をグルーピングしたり、同じだと言える根拠は何なのかを話し合ったりする中で、「合同」について学んでいった。「同じ形」という言葉から、拡大や縮小、つまりは「相似」の概念にも踏み込み、いろんな形の見方に触れることができ、教材そのものに

子どもたちの「やりたい」「やってみたい」がたくさんつまった授業であった。

8月は、笠井健一先生による講話で、「学力差のある学級における、誰一人取り残さない算数の授業」をテーマにお話いただいた。「学力差」をキーワードに、いろんな子どもがいる中で、どのように算数ができる場を作り上げていくかという基本的なことから、笠井先生自身がこれまでにやってこられた「おもしろ算数」の実践紹介、これからの算数の授業づくりで大切にしたい視点について確認できた。

授業づくりの中では、わからない子・苦手な子に対してどのような手立てをうち、どう指導をするのかという視点が大切である。2学期以降の授業づくりに向けて、小学校算数部会としても大切にしていきたいポイントである。

今後の活動

今後も「算数って楽しい」「考えるって楽しい」と子どもが感じる授業になるよう研究していく。また、子どもたちの主体性が育つ授業を公開していくことを目指していく。公開授業を通して、様々な視点から授業づくりについて学んでいく。一つの授業に参加された先生方と知恵を出し合い、よりよいものにしていくことが大事と考えている。

今後の予定

- 9月 東豊中小学校 6年
岡本先生の公開授業 事後検討会
- 10月 大池小学校 2年
岡本先生の公開授業 事後検討会
- 11月 原田小学校 2年
湊先生の公開授業 事後検討会
- 12月 西丘小学校 5年
櫻田先生の公開授業 事後検討会